

平成30年5月

平成30年度地域密着型金融の推進計画
及び平成29年度の同実績について

津信用金庫では、平成15年度から「地域密着型金融推進計画」を策定し、地域金融機関としての社会的責任を果たし、地域社会の発展とお取引先の皆さまの繁栄を目指して推進計画に取組んできました。

本年度もこれまでの取組みを踏まえ、持続可能な貢献ができるよう「選択と集中」を一層徹底して、以下の項目について重点的に取組むことといたします。

- ① 当金庫を支えていただいている多数の預金のお取引さまには、定期預金の高利率付利で、また、貸出のお取引さまには、低金利貸出を推進することによって、地域に貢献してまいります。
- ② 事業価値が見極められる事業・創業には、前向きに取組むほか、担保や保証へ過度に依存しない融資を推進してまいります。
- ③ 地域や顧客から幅広く情報の収集に努め、ニーズを的確に捉えて、地域経済の発展に貢献してまいります。

具体的な内容につきましては、「平成30年度地域密着型金融推進計画」に記載しておりますので、ご覧ください。

また、平成29年度の同実績につきましては、「平成29年度の地域密着型金融の取組みの状況」に記載しておりますので、ご覧ください。

平成30年度 地域密着型金融推進計画

具体的取組みの重点事項

- 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化**
 - ・職員の目利き能力や経営相談能力の向上のため、外部で開催される研修・会議等に参加します。
 - ・外部機関（商工会議所等）や専門家（弁護士、公認会計士、不動産鑑定士等）を有効に活用し、取引先企業を支援します。
 - ・取引先のニーズに応じた経営情報の提供を図ります。
 - ・創業・再挑戦支援保証制度を活用した取組みを推進します。
- 2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底**
 - ・職員の目利き能力や経営相談能力の向上を図り、取引先企業の支援を推進します。
 - ・物的担保や人的保証に過度に依存することなく、代表者の人物・信用力、事業の将来性、取扱商品、キャッシュフロー、収益力等を重視して対応します。
 - ・事業価値を見極められる事業・創業には前向きに対応します。
- 3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献**
 - ・顧客や地域のニーズを把握して、より高い金融サービスの提供に努めます。
 - ・外部機関（商工会議所等）や専門家（弁護士、公認会計士、不動産鑑定士等）を有効に活用し、取引先企業を支援します。
- 4. その他の取組み**
 - ・取引先企業から、信頼される相談相手となります。
 - ・外部機関との連携会議には積極的に参加して、情報の収集と連携の強化に努めます。
 - ・効率経営を一層推進し、預金の高利率付利・低金利貸出など利用者への利益還元と負担の軽減を今後も続けます。
 - ・情報の開示は、正確性と迅速性を重視し、内容の充実に努めます。
 - ・利用者等から広く意見を求め、金庫経営に反映いたします。

平成29年度の地域密着型金融の取組みの状況

重点事項

項目	実績
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・職員の目利き能力や経営相談能力の向上のため、外部で開催される研修・会議に参加 ・外部機関（商工会議所等）や専門家（弁護士、公認会計士、不動産鑑定士等）を有効に活用した、取引先企業の支援 ・取引先のニーズに応じた経営情報の提供 ・創業・再挑戦支援保証制度を活用した取組みの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・29年度は会議を主として、10回延べ10名参加しました ・ありませんでした ・ありませんでした ・ありませんでした
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・職員の目利き能力や経営相談能力の向上を図り、取引先企業の支援を推進 ・物的担保や人的保証に依存することなく、代表者の人物・信用力、事業の将来性、取扱商品、キャッシュフロー、収益力等を重視して対応 ・事業性価値を見極められる事業・創業には前向きに対応 	継続して取組みました
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献 <ul style="list-style-type: none"> ・顧客や地域のニーズを把握して、より高い金融サービスの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・預金については、一年もの定期預金を主に金利を高く設定し、貸出金についても約定金利を低くする金利サービスを継続しています

項目	実績
・外部機関（商工会議所等）や専門家（弁護士、公認会計士、不動産鑑定士等）を有効に活用した、取引先企業の支援	・ありませんでした
4. その他の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・取引先企業には、信頼される相談相手となります。 ・外部機関との連携会議には積極的に参加して、情報の収集と連携の強化に努めます。 ・効率経営を一層推進し、利用者への利益還元を今後も続けます。 ・情報の開示は、正確性と迅速性を重視し、内容の充実に努めます。 ・利用者等から広く意見を求め、金庫経営に反映いたします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して取組みました ・継続して取組みました ・継続して取組みました ・継続して取組みました ・継続して取組みました

(注) 各項目の間では、重複する事項があります。